

和晃技研株式会社(京都市) TEL 075-681-6291

【世の中に無い物を創り出す】をモットーに昭和34年(1959年)、京都市で創業した和晃技研株式会社。立石電機製マイクロスイッチを活用したカムタイマーのメーカーとして知られる。その後、松下電器の主力協栄会社となり、エアコン用電源ユニットの量産工場として高度経済成長の波にも乗って生産規模を拡大し、中国にも生産拠点を展開した。2002年、Tyco社より京都の老舗電源メーカーであった林製作所開発の非常用電源装置の製造販売権を取得し、第2期創業として、蓄電池設備の市場に進出し、豊富な商品を供給している。

自家発始動用・制御用蓄電池充電装置



屋内型

屋外型

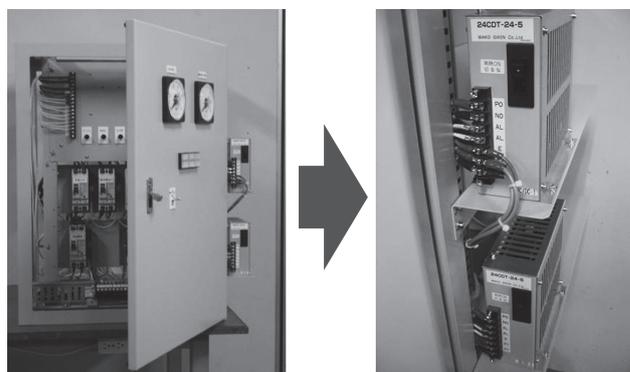
自家発始動用電源装置は大型発電機の始動用として200AH~1,200AHの蓄電池を内蔵。始動用・制御用共に電源部の心臓部は蓄電池設備認定品であるスイッチング方式DC24V充電器をモジュール配置し、メンテナンスの利便性に優れている。これらの実績を基に、各社に採用されている。

また、DC100Vの制御用電源装置はサイリスタ方式で、30年~40年にわたって安定した性能を維持している。

独自製品 スタータコンバータ 自家発電設備のコストダウンに大きく貢献

従来は大きな蓄電池を必要としたが、スタータコンバータ(通称スタコン)搭載後は小さな蓄電池でOK!コストダウンに貢献できる。

エンジン始動時に蓄電池の電圧が半分まで降下しても、スタコンの働きで定格の出力が得られる。このため、蓄電池容量を一回り小さくできるので、始動用電源装置の価格低減に大きく寄与できる商品の一つです。



消火設備・非常照明用電源装置、各種直流電源装置



440V・500A半導体製造設備用大型電源

消防法に基づく蓄電池設備型式認定品で、停電時に消火設備用制御盤や非常照明設備に安定した電力を供給します。

また、直流電源装置ではDC12V~440V・500Aまで、防災用だけでなく産業用大型電源装置も用途に応じて製作しており、大手防災機器メーカーから鉄鋼分野まで幅広いユーザーの間で利用されている。